



M & Aで事業承継

山口工業が上野工業買収

プラントメンテナンス業の山口工業(敦賀市)は、板金加工・機械製造の上野工業(石川県宝達志水町)



の発効済み株式全部を取得し、子会社化した。友好的M & A(企業の買収・合併)により、上野工業ののれん、従業員の雇用はそのまま引き継がれる。

山口工業は従業員60人で、年商約4億5千万円。近年、石川県内での仕事が増えており、拠点開設を検討していた。上野工業は従業員約20人、年商約2億円で、板金や溶接の高い技術

を保有しているが、後継者がおらず、事業承継を必要としていた。保守管理から製造までの一貫体制構築、人材育成、技術発展の面で、双方の利益につながるとしてM & Aに合意した。

M & Aはスターシップホールディングス(HD、金沢市)が仲介した。同HDの畠嘉伸社長と写真中央が立ち会い、山口工業の山口智久社長(同右)、上野工業の上野一誠社長(同左)が契約に調印した。同HDのM & A成約率は90%を超えるという。